

広報 いまり

No. 362

市制三十周年

さあダツシユ!

21世紀の伊万里を支える
若い力が走る
30周年の歴史を踏みしめ
輝ける明日を目指して

(市民体力づくりのジョギングから3/4)

'59

4月

(人口) 男29,375人 女32,562人 計61,937人 (前月比+9人) (世帯) 17,307世帯 (3月1日現在)

昭和59年度重点施策

30周年を市勢発展の飛躍台に

竹内市長所信を表明

昭和59年第1回定例会市議会は、3月5日から23日まで19日間開かれ、竹内市長が市政方針を表明。昭和59年度一般会計予算など41議案が審議可決、使用料など改正の12議案は継続審議となりました。新年度予算は、行財政経費の節減に努めるとともに、補助事業は、継続的な事業を優先し、単独事業は必要最少限にとどめ長期計画的な事業については黒川小学校の建設や鍋島藩窯公園の整備などを計上し、対前年比4.1%増の141億7,500万円の予算編成となっています。市長の市政方針のあらましをお知らせします。



▲議会常任委員会審議のようす

大型プロジェクトが牽引力

伊万里市が昭和29年に誕生してから本年4月で満30年を迎えます。しかも先端産業の九州電子金属や農産物加工の具経済連米飯加工場の操業が本年に集中して実を結び、また藩窯公園、腰岳林道、駅通商店街を中心とした都市の近代化事業など、各種大型プロジェクトが完成。本市の発展を象徴しているかのようです。

しかし、一方、国内的には、危機ともいえる国家財政の立直しや総合的な景気対策が急がれるなかで、さきに編成された国

家予算は極めて厳しく、地方財政は大きく影響を受けています。

新年度予算の編成においては、誘致企業の操業や大型プロジェクトの完成などの新たな展開を牽引力として市政の繁栄を可能にするため、財政調整基金の取崩しや、市有財産の処分などで財源の確保を図り編成しました。

伝統産業都市のオールドイマリと先端産業が集積するニューイマリとがみごとに調和し、かつ、広域圏の中核的な特色ある都市づくりに、全力を傾注する決意です。

地域の人材や技術・資源の活用

現在の社会経済情勢のもとで、地方が真に自立し発展していくためには、地域の人材や技術、資源の活用とともに、高度化する産業技術に対応して技術力を高め、地域経済の活性化を図ることが必要であります。

このため、特定業種関連地域対策事業及び地域経済活性化対策事業を積極的に推進し、産、学、行政の連携による技術集積推進事業を一層強化し、異業種間交流や新しい技術の研究開発に取り組みます。

と少しになる。仮に二百時間として一日八時間の実働をまるまる色紙に費しても二十五日はかかる。

村岡校長先生に私の計算方法を申し上げて、いつから始められたかをお尋ねすると夏休みに大部分を書き上げたとの答であった。

まさにローマの成るは成るの日に成るにあらざるの感で、色紙そのままの子弟に對する人間性の熱情と用意周到の上にそれをやり抜く根性なしには成し遂げられない大事業である。

この先生そのものの全人格が打ち込まれた色紙が卒業生を動かさないとはいえない。必ずや卒業生のこれからの人生航路における大いなる指針となるに違いない。

これからの世の中は機械化に偏するか、あるいは動物の世界に逆もどりするか人間がその存在を大きく問われる時が訪れる。そして人類がそれを克服するには「人間性」と「根性」が必須の条件となる。

それを今から与えられた伊中卒業生はこれに過ぐる幸せはない。

卒業生の皆さん、おめでとう。

(竹内)

地域の子どもは 地域の責任で

非行や校内暴力など青少年問題は地域全体が取り組まなければならない重要な課題です。

学校教育はもとより、家庭教育、社会教育の広い角度から、さらに豊かな心を育てるモデル事業の充実を図り地域における教育機能の回復と地域の子供は地域の責任において育てるという実践活動を大きく発展させ、青少年の健全育成に努めます。



▲着々と進む3校統合の黒川小学校建設用地造成

行政の効率的な運営

極めて厳しい財政状況から、行財政もそれに即応した的確な運営が要求されます。

これまで電算化による事務の効率化、行政組織の改革、事務

事業の民間委託などにより経費の節減に努めてきましたが、今後もさらに電算適用業務の拡大など事務の効率化を推進します。

行政需要の増加と地方財政のひっ迫するなかで補助金や使用料などの見直しが必要となり、市民の皆さん方のご理解とご協力をお願いしている次第です。

春

市内施設めぐりを募集!!

59年度第1回目の「市内施設めぐり」を行います。

今回からオープンした鍋島藩窯公園も加わります。

▲日時 5月4日(金)

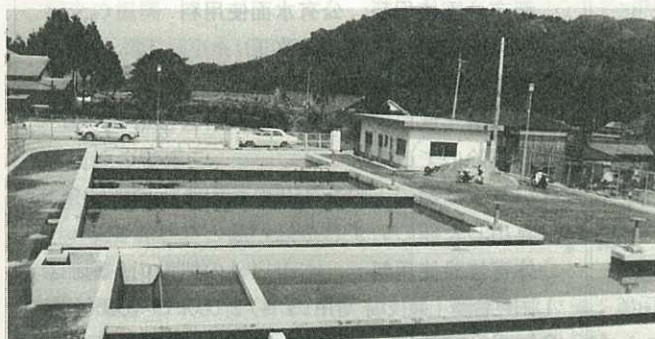
▲集合 8時10分 市民会館

▲定員 90人

▲会費 1,700円(弁当有)

▲視察地 大川内山、九州電子竹の古場、環境センター、名村造船所ほか。

※参加希望者は、会費を添えて市役所秘書課(☎③2111内線408)へ



▲2か年の継続事業で完成した松浦簡易水道。750戸に給水されている。

伊万里中学校の卒業式に列席して、村岡一校長先生の烈々たる気迫のこもったしかも切々として人間らしさを訴えられる式辞に深い感銘を覚えた。
伊万里市中心の最大のマンモス校の運営は並大抵のことではなく校長先生始めみんなの先生方のこまめのご苦勞に深く敬意を表したい。
村岡校長先生は四百十六名という卒業生全員に「人間」あるいは「根性」の色紙を贈られた。あの独特の夢と力を感じさせる筆致で人々の顔の上に「人間」あるいは「根性」の文字が書かれ、墨の色を入れると五色になり、しかも落かんが二つも押してある。
そこで私は所要時間を計算してみた。いくら専門家の校長先生でも一枚に三十分はかかるとして四百十六名では一万二千四百八十分時間に換算すると二百時間



市の施設や 窓口諸証明

使用料・手数料改定を継続審議

国家財政の立直しを中心とした行政改革の推進による国の予算は、歳出の徹底した圧縮により、公共事業は、軒並み横バイかマイナスと極めて厳しい状況にあります。地方財政への影響は大きく、市の予算編成でも財源の確保に大変苦慮しています。

国の行政改革と相まって市も行政改革に着手しています。58年1月、市行財政調査会の

答申を受けて以来、その具体的実施方法について検討を続けてきました。今回使用料、手数料の見直しによる改正を提案しましたが、市民に負担を伴うものであり、なお慎重に審議する必要がありますとして、継続して審議されることになりました。

改正案は、伸び悩む自主財源の確保を目的としているだけでなく、施設の維持管理などに多額

の経費を必要としていることから、施設を利用する人と、利用しない人との負担の不均衡を是正することも大きな目的としています。

このため新しい料金体系には「応益者負担の原則」をふまえながら、上級機関あるいは周辺市町村との均衡、現状に即した適正な額などを配慮しています。

◇市民会館の使用料

1. 大ホール及び会議室の基本料金 ^{9:00~22:00} (900円~2,200円)
- ・大ホール（楽屋2室つき）
 - 平日 48,000円を53,800円に
 - 土曜・日曜・休日 57,600円を65,300円に
 - ・大会議室（ホール）..... 30,800円を31,700円に
 - ・第1会議室 5,940円を10,300円に
 - ・第2会議室 3,960円を4,600円に
 - ・第3会議室 3,080円を3,800円に
 - ・楽屋 1,100円を1,500円に
2. 冷・暖房料金を減免対象から除く
3. 本市以外の住民の割増料金2割加算を5割加算
4. 規定時間外の使用料金1時間1,500円を2,000円に

◇窓口手数料

1. 印鑑登録証の再交付 150円を500円に
2. 年金の現況証明 無料を200円に
3. 公簿の閲覧・各種証明等30~100円を200円に

◇一般廃棄物処理手数料

1. 市指定容器代（ゴミ袋）
 - ・可燃物大 18円を23円に
 - ・可燃物小 12円を15円に
 - ・不燃物 20円を25円に

◇火葬場使用料

1. 本市の住民
 - ・大人 無料を3,000円に
 - ・小人 " を2,500円に
 - ・死胎・改葬 " を1,500円に
2. 本市以外の住民
 - ・大人 12,000円を15,000円に
 - ・小人 10,000円を12,000円に

- ・死胎・改葬 6,000円を8,000円に

◇老人福祉施設使用料

1. 特別利用券 年間500円を6か月500円に

◇保育料

1. 保育園 一律1割の減免措置廃止
2. 幼稚園 月額4,000円を4,500円に

◇道路占用料 国の改定に準じて改正

- （例）電柱1本 月額30円を年額710円に

◇都市公園使用料、公有水面使用料

道路占用料に準じて改正

◇市営住宅使用料

昭和54年度以前に建築された市営住宅のうち一部を除いて改定

引き上げ額の上限を3,000円引き上げ率60%で算出した額のいずれか低い額となります。

◇体育施設使用料 本市以外の住民：5割加算

1. 国見台陸上競技場 専用（1日）2,000円を3,000円に
2. 国見台球技場 専用（"）1,600円を2,000円に
3. 国見台野球場 専用（"）1,600円を2,000円に
4. 国見台プール 専用（"）6,000円を8,000円に
一般1人1回につき60円を80円に
5. 国見台庭球場 専用（1日）400円を800円に
一般（"）80円を160円に
6. 国見台武道館 専用1,000円を2,000円に
（9:00~21:00の場合）一般130円を300円に
7. 国見台相撲場（新設）専用（1日）2,000円
8. クレー射撃場（新設）専用（"）スキート場12,000円
" トラップ場12,000円
一般（1日）スキート場400円
" トラップ場400円

主な施策

産業の振興

○農業近代化事業の推進

- 国営総合農地開発事業 3,654万円
- 小規模土地改良事業 2,500万円
- 農村総合整備事業 4,924万円
- 新農業構造改善事業 2億2,118万円
- 農地開発事業 5,074万円
- 土地改良総合整備事業 2億2,025万円

○林業の振興

- 林業構造改善事業 2,627万円
- 間伐促進総合対策事業 500万円

○水産の振興

- 新沿岸漁業構造改善事業 3,828万円
- 波多津漁港修築事業 1億4,632万円

○商工業の振興

- 中小企業の育成 1億1,040万円
- 企業誘致の推進 437万円
- 技術集積推進事業 75万円

○観光の振興

- 鍋島藩窯公園整備事業 1億5,000万円

都市環境の整備

○市街地の整備

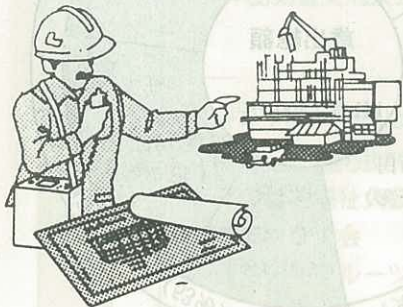
- 新天町～江湖辻線整備事業 2,000万円
- 八谷橋～祇園町線 // 1億5,000万円

○公園緑地の整備

- 国見台公園整備事業 4,582万円
- 円造寺公園整備事業 2,400万円

○交通通信体系の整備

- 道路台帳の整備 4,944万円
- 市町村道整備事業 1億1,700万円



- 辺地対策事業 6,500万円
- 臨時市町村道整備事業 9,750万円
- 市単独道路整備事業 2,540万円
- 維持補修 2,320万円
- 河川の整備 5,390万円

社会環境の整備

○生活関連施設の整備

- 公共下水道事業 7億7,250万円
- 都市下水道事業 8,750万円
- 環境施設の整備 480万円
- 水道施設の整備 3億2,517万円

○安全の確保

- 交通安全施設整備 2,422万円
- 消防・救急の充実 1,840万円
- 災害復旧事業(農地、農業用施設
公共土木、鉱害復旧等) 6億9,267万円

○社会福祉の充実

- 児童手当の給付 1億5,510万円
- 松浦保育園建設事業 1億5,217万円
- 母子福祉資金貸付金 600万円
- 敬老祝金の支給 1,115万円

- 老人センター運営 2,892万円
- 勤労者福利厚生資金預託 3,000万円

○健康の増進

- 各種予防接種事業 3,268万円
- 休日急患医療センター運営 710万円
- 在宅当番医制事業 334万円
- 老人健康診査事業 1,011万円

教育文化の振興

○学校教育の充実

- 黒川小学校建設事業 4億2,398万円
(2か年継続総事業費 8億3,207万円)
- 波多津東小屋内運動場建設事業 1億1,260万円

- 伊万里中プール建設事業 5,603万円

○社会教育の充実

- 青少年健全育成事業 1,284万円
- 社会同和教育推進事業 574万円

○文化財保護顕彰事業

- 古窯跡群分布調査 200万円
- 埋蔵文化財調査 465万円

自治行政の確立

○行政の近代化

- 地籍調査 5,800万円
- 電算センター負担金 3,932万円

小規模土地改良事業

申請受付は4月1日から

農業基盤整備を図るための小規模土地改良事業を共同で施行される方は、4月1日から5月31日までに認可申請書を提出してください。

◆対象事業

- 1団地の受益農地面積がおおむね1ヘクタール以上で、受益戸数が5戸以上。
- 農道(幅員2.5メートル以上)の新設および改良、溜池、水路(上水路を除く)頭首工、橋梁













農道舗装(幅員2.0メートル以上)などの事業で、いずれも総工事費が100万円以内の事業。

- 補助率は当該事業に要する経費の100分の45以内。

※昨年申請しながら認可されなかった分は再申請が必要です。また、認可申請書が受け付け期限を過ぎた場合は、認可されませんのでご注意ください。詳細は市土地改良課改良係(☎③2111内線382)へお尋ねください。

昭和59年度一般会計予算

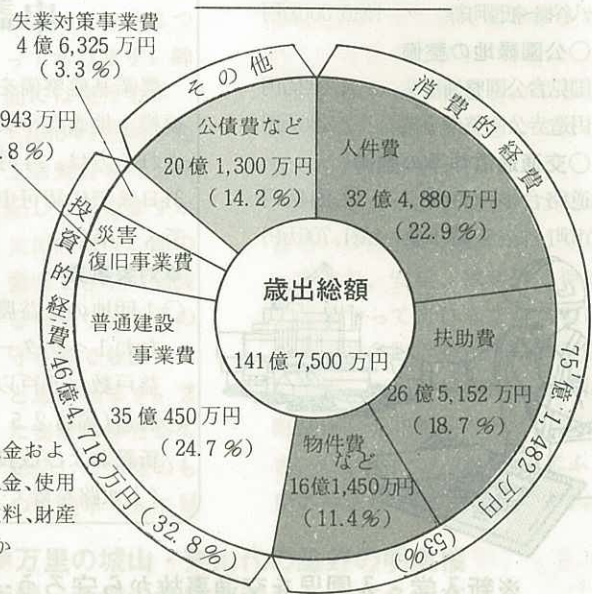
予算総額 141億7,500万円

34億1,545万円 (24.1%)		民生費	18億3,028万円 (12.9%)		土木費
17億7,740万円 (12.5%)		教育費	16億542万円 (11.3%)		公債費
14億7,620万円 (10.4%)		総務費	11億6,347万円 (8.2%)		農林水産業費
6億7,943万円 (4.8%)		災害復旧費	5億8,488万円 (4.1%)		衛生費
5億3,283万円 (3.8%)		労働費	5億827万円 (3.6%)		消防費
3億5,520万円 (2.5%)		商工費	2億4,617万円 (1.8%)		その他 議会費 諸支出金 予備費

財源別の歳入割合



性質別の歳出割合



市民の力で30年

▼市制30周年のテーマ

さらに伸ばそうみんなの伊万里

市制30周年を迎え記念事業を計画

さあ、市制30周年の開幕。
市は市民や市職員から記念事業のアイデアを募集し、盛大で意義深い催しや事業プランを発表しました。
メインとなる「30周年記念式典」は、11月3日に行われ、同

時に「日本一賞展」や「郷土のおいしい食べもの展」「30周年の歩み写真集」の発行のほか、各種の九州大会などがあります。
これは、30周年を節目に、市民とともに30年をふりかえり市民の総意を結集して将来の市の

浮揚と発展に向け、新しい一歩を踏み出すため記念事業を基本に、最小限の経費で最大の効果を狙ったものです。
市民のみなさんの参加で楽しく意義深い30周年を迎えましょう。(下表は月別の主要事業)

月	日	事業	場所	月	日	事業	場所	
4	1~5	・ 窯元まつり	大川内山	10	23.24	・ いまり秋祭り	市街地	
	9	・ 過疎林道の開通式	〃		11	3	・ 30周年記念式典	市民会館
	22	・ 佐賀県植樹祭	休暇センター	末		・ ちびっ子文化祭	〃	
	29	・ 山ノ寺史跡探訪歩こう会	山ノ寺	18		・ 三世代健康まつり	休暇センター	
5	4/25	・ 鯉のぼりいっぱい掲揚	市内公共施設	12	23~25	・ 市工業展	伊万里玉屋	
	5/11	・ 九州ゲートボール大会	休暇センター		24~25	・ 市内小・中学校教育祭	市民会館	
6	10	・ 伊万里市小学生相撲大会	国見台相撲場		1	未定	・ 市心身障害者文化祭	伊万里玉屋
	6/30	・ 全九州クレイ射撃大会	射撃場			3	未定	・ 30歳と市長を囲む座談会
7	7/1	① ミス水着コンテスト	休暇センター	3	3		・ 市民体力づくり大会	観光コース
	7.8	・ 第5回全日本クラブ男女ソフトボール選手権九州地区予選会	国見台球技場					
8	10	・ 市民納涼花火大会	伊万里川河畔					
	19	・ 消防大会	市街地ほか					
	24~26	・ 第3回九州ブロックスポーツ少年団剣道交流大会	国見台					
9	4	・ NHKラジオ「文化講演会」	市民会館					
	7	・ NHKテレビ「勝ち抜き歌謡天国」	市民会館					
	未	・ 伊万里老人福祉大会						
	未	・ 軽スポーツ大会	国見台					
	未	・ 心身障害者フルーツ狩り						

◆そのほかの記念事業～

- ・ 「30年の歩み」写真集 (11月)
- ・ 記念たばこの発売 (11月)
- ・ 記念タオル作成 (4月)
- ・ 伊万里21世紀懇話会 (1月)
- ・ 記念植樹(新しくできる施設へ植樹)
- ・ コミュニティ憲章づくり(各部落ごと)
- ・ 伊万里太鼓新曲作成
- ・ 海外諸国青年招へい交流事業

いま全国のあつい視線が



市制施行30周年記念

銅島藩窯公園オープン

300年の歴史と伝統が息づく秘窯の里 大川内山——この歴史に新たなページを開く銅島藩窯公園が、全国の熱い視線を集めて4月1日オープンしました。

藩窯公園は、自治省の地域経済振興対策事業として56年に着工。世界的な名品「鍋島」の焼物の歴史と文化遺産の顕彰と同時に、そのすばらしい自然環境を楽しんでもらう日本でも類のない歴史公園として脚光をあびています。

3月30日、伊万里・有田焼伝産会館での落成式には、地元や関係者約160人が出席。竹内市長は挨拶で「私の夢であった関所ができそこでは鑑札を渡すことにしています。歴史にふれ、焼物や自然の植物の勉強もでき、これにあわせ伊万里富士千本桜の林道腰岳青ら山線も開通しますので、すばらしい観光コースが楽しめます。将来は大川内山から伊万里川を下り菖蒲園からヒューマンストリートに出て焼物の積出港跡の伊万里津歴史公園へつながることを構想していま

す」とのべました。

公園は大きく分けて焼物ゾーン・歴史文化ゾーン・展望ゾーンの3つで構成されています。

藩窯公園のシンボル高さ3.9メートルの関所をくぐり、鍋島の器にえがかれた50種類の草花が植え込まれた園路を通過して数千枚の陶片がちりばめられた焼物広場へ至ります。頂上そばには登り窯と無名陶工の魂を表わした大壁画、展望台では、青螺山の絵のような姿を見ることができます。民俗資料館を兼ねた陶工の家では、当時の暮らしをしの

◆ 事業の概要 ◆

- 公園面積約15,000㎡(4,500坪)
- 総工費 3億7,000万円
(59年度追加1億5,000万円)

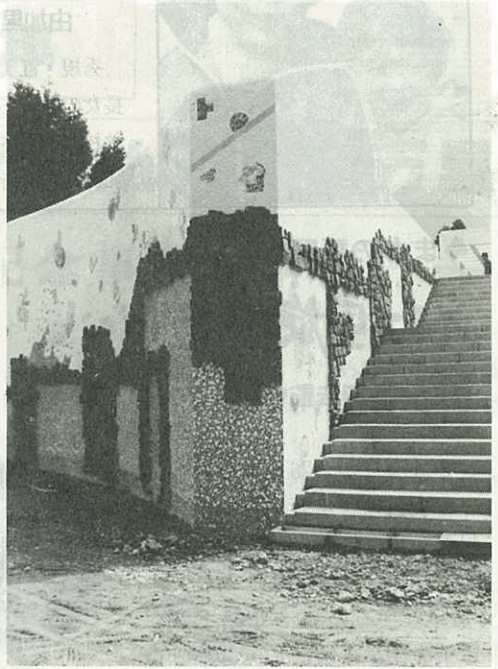
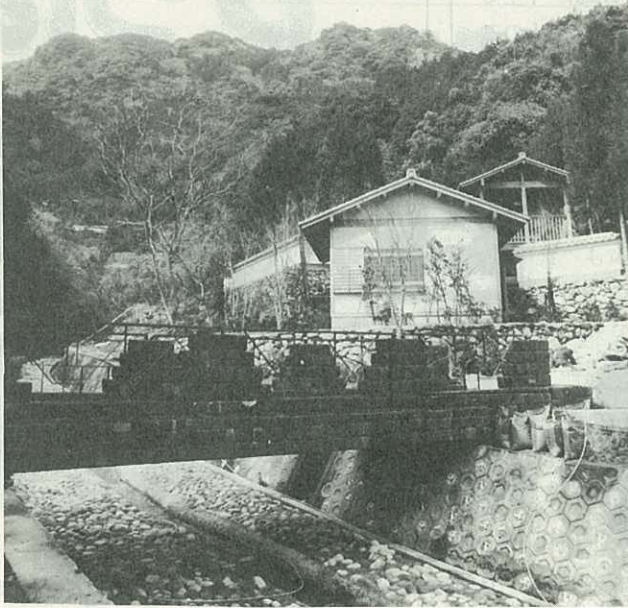
び、御細工場では、焼き物の作業工程を見ることができます。お経石や清源の古窯跡は、原型が分かるように芝で保護し、特に清源窯は一部ガラス室でおおい、当時の出土状況を展示しています。公園と窯元は登り窯のトンバイ(焼きレンガ)橋で結ばれ、川の兩岸は色絵の陶板で飾られています。

これらの施設に加え、59年度は陶工の寄せ墓への園路に水車小屋も造られる予定です。

藩窯公園のオープンに合わせて地元では4月1日から5日まで盛大に窯元まつりを行います。

鍋島藩窯公園の完成は、市制30周年を迎える伊万里市の輝かしい幕明けとなりました。

- トンバイ橋から陶工の家・御細工場で復元された。登り窯や当時の陶工の暮らしを勉強できます。



- 頂上展望台入口にある大壁面は高さ5m幅13mで登り窯がえがかれ色絵の皿は陶工の魂を表現しています。

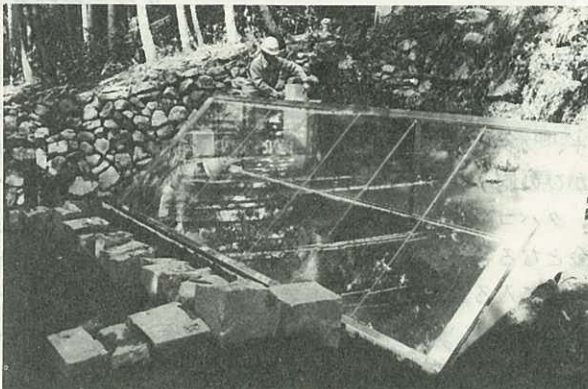


主な施設

- 植引きを認めるとある藩札は全国で初めて、人気の的。



- 焼物広場など全部で40万枚以上の陶片が



- 埋蔵文化財をガラス室で見せる全国初の清源古窯や御経石窯など藩窯公園ならではのすばらしい歴史公園です。



- ここにはこれから国内外の作品が展示予定です。



★ わが家のPICKUP ★

石井佳代子ちゃん(3歳)
由加里ちゃん(1歳7か月)

秀規・江美さんの次女・3女
長女の聡美ちゃんは新一年生で
学校。お母さんに似て美人の三
姉妹になりそうです。(東山代町里)

ほほえみ ひろは

(10)

◆ まちの話題

伊万里旋風裏ばなし

県内一周駅伝監督 井手 薫さん

2月24日から26日までの県内一周駅伝は、伊万里旋風を巻き起こし、連日新聞を賑わせました。「伊万里トップで地元入り」や「躍進賞伊万里」など市始まって以来の快挙に市民も大喜びでしたが、選手自身がなにより喜びやれげという自信をつけたことが最大の収穫だったと思います。

昨年は故障者も出て、1秒差で7位という苦い経験もあり、今年は「1人1秒短縮」を合言葉に全選手が、持っている力をフルに発揮してくれました。

3日間のレースを振りかえる



▲ トップで郷土入りの伊万里に市民も大喜び

と、ベストメンバーで望んだ郷土入りは予想以上の成果で堂々の1位通過。死力をつくして走る選手たち、監督車から悲そう感に似た「頼むぞ」の声、全員の心を一つにして目標に突き進む中で、知られざるドラマがありました。

郷土をトップで走る金子選手には、指示の必要はなく、カメ

ラを向けると手袋で口をふくポーズをとり、「彼は役者ですよ」と新聞社のカメラマンも感心していましたが、それだけ余裕もあったのです。

レース度胸満点の山口選手は区間賞もとり、練習より本番に強く、これからトップランナーに育って欲しいものです。

独身最後の駅伝として頑張っ



健康の窓

伊万里医師会

Q 子供が小児ぜんそくで困っています。どんな治療法があるのでしょうか？

A: 小児ぜんそくとは「小児期にヒューヒュー言いながら息をはき出すときに苦しむ病気」をいいます。ゼイゼイとせきがが続いている子どもでも、息をはき出すときに呼吸がしやすいのは、気管支ぜんそくとはいいません。

ぜんそくは感染によって起こることもあります。ほとんどがアレルギー性のもので、人によって違います。家の中のほこ

りやダニ、スギ、ブタクサ、ヨモギの花粉、かびの胞子、ペットの毛やふけ、タバコの煙などの発作の引き金となる物質(アレルギー)が体内に入ると気管支の内側がはれたり、けいれんを起こして狭くなったり、また毒物の作用で気管の中に「たん」が多くなったり呼吸困難の発作を起こすわけです。

治療には発作の苦しみを和ら

げるため、たんの切れやすい薬を飲むとか、水分をよくとる吸入療法などの対症療法と根治療法があります。根治療法ではアレルギーを捜し出し、この除去や接触を断つようにします。除去できないものは、アレルギーへの過敏性を徐々に減らしていく減感作療法が主になります。

アレルギーの検査や体質を変える特殊な治療は、近くでは国立川棚病院、東佐賀病院、国立長崎中央病院などで行っています。



(11)

お早よう
ほほえみさん



南波多町高瀬
池田美知子さん
(S31年生)

自宅で農業や家事の手伝いをしています。中央公民館の中国語講座のアイドル。

- ♥趣味 読書、漱石や太宰治を愛読しています。
- ♥今やりたいこと 中国旅行
モットー 正直であること。
- ♥理想の男性像 責任感があってやさしい人、俳優では名高達郎さんとのことでした。

た東島選手は、3月4日に結団式と同じ会場で式をあげました。

新人ながらエースになる力を秘めた平山正選手は、同じく兄の俊光選手が車から指示、マイクを通した兄弟愛は、私たちにまねできない感動的な場面でした。

坂道で一番の難コースは、川久保選手、各チームのエースと競い「おしん川久保」でたえてくれました。

今年最高に燃えた池田選手は燃えすぎて指示より早くトップに出、惜しくも区間賞はのがしてもサバサバとした好青年。

よくもこんな坂道の新コースに選んだと思う区間で走る新人の松本選手、彼も途中でダメかと思ったといっていました、私もその表情に涙がこぼれそうになりました。最終アンカーは吉原選手、4位と5秒差、私たちの祈りに近い声援に、よくも3位をキープしてくれました。

今回の成果を足がかりとして勝利へのステップにと選手たちは練習にもどっていきました。

自分をきたえぬくことが新たな飛躍への道だと信じて……。

四季吟詠

青雲のこころ再び鳥雲に

松島町 中島 不識洞

木蓮の匂ふ日和よ風やさし

小雀嬉々と群れて轉る

山代町浦の崎 水上 房代

あの人この人 No. 30

ヤング登場Ⅲ

最優秀選手賞になった 金子義徳さん

山代町浦ノ崎に住む金子義徳選手(35)は、県内一周駅伝で区間賞を取り最優秀選手賞に選ばれました。

昨年は1秒の差で7位に泣いた伊万里市チームは、今年は堂々の3位、その立役者として長年のチームへの貢献が実を結んだものです。

金子選手が長距離を始めたのは、20歳のとき、山代町民体育大会で2,000mを走ったのがきっかけ、それまではまったく興味がなかったそうです。それか

ら市内一周駅伝大会でいきなり区間賞を取り、7年連続区間賞に輝き、また県内一周駅伝に14年連続出場、今では伊万里市長距離界のエースとなっています。

この輝かしい戦歴の陰には、初出場した九州一周駅伝では緊張から脱水症状を起し脱落した痛恨の思い出もあります。

練習は国見台で毎日10から14キロ、西松浦代表の岩永、原田選手と3人コンビで走ります。「負けてもともと、強い相手ほど闘志がわく」という金子選手も

家庭では3児のよきパパ。
黙々と走る姿は「走ることが好きです」のことはどおりさわやかでした。



▲トロフィーを手にした金子さん

〈尋ね犬〉3月8日ごろから生後7か月白黒のチンが行先不明になりました。心あたりの方は立花町渚の恒森さん(☎②4533)までお知らせください。



いまり歴史散歩その26

ふるさとの道祖神

郷土研究会 那須 久

道祖神(さいのかみ)の由来は、いろいろな説があります。

私たちの祖先が狩猟や農耕に明け暮れた時代は、太陽を絶対的な神として崇敬し、天を父なる神、大地を母なる神としていました。

大地は、万物の母体である、大地母神賛仰の思想によって狩猟には「山の神」農耕には「田の神」の力があると信じ無病息災、五穀豊穡を祈願しました。

また地域を鎮め害敵からの守り神として、村の境界や辻、重要な道などにまつり、鎮守の神として崇拝しました。

素朴な中にも敬けんな祈りと信頼の「さいの神」「幸いの神」「生産の神」「生殖の神」としてまつり、秋には神の加護に感謝するまつりが日本民族の信仰の底

流に伝わる「道祖神」信仰です。

性神を道祖神にしているのは男女和合の像の前は悪霊をも通ることをはばかるもので、外部から村の中に病気や災害をもたらす悪を塞ぎるとの考えからのようです。

丸石信仰時代は、自然石を素朴に建てているのが石造物文化の発達にもなって、像型も精巧となり、特に生殖の神として宗教的な性器崇拜時代は男女のシンボルを表現したものが爆発的に流布して各地に建造されました。

時代の変せんで特に江戸末期から明治、大正になって風俗びん乱のため取り壊されたものも少なくありません。

大川内町市村に「さやの瀬」というところがあり、ここの小野保氏方の庭にさいの神をまつ

てあります。碑面には文化7年(1810年)平尾村施主森要右エ門と銘記してありますが大川内村中心部の要所でさやの瀬渡しもあり、交通の守り神でもあったと思われます。また安産の神として彫刻した男性のものを朝早く人に見



▲ さやの瀬橋そば(左)と藤川内の道祖神(右)

危険物取扱者試験

昭和59年度第1回危険物取扱者試験(乙、丙種)が5月20日(日)佐賀西高等学校で実施されます。

▲ 願書受付 4月5日~11日

▲ 申込み先

佐賀県消防防災課危険物係
(☎ 840 佐賀市城内1-1-59)

▲ 連絡先

市消防本部予防課危険物係

※ 願書は消防本部や各分署にあります。(☎ ③ 4311)



▲ 大平山頂上の夫婦岩

られないうちに供えてお参りされているようです。

「道祖瀬」と言う地名も、部落の守り神が居られる所として言い伝えられています。

黒川町大平山の頂上には夫婦岩という大岩が仲むつまじく立っており、安産、縁結びの神としてまつってあります。このほか、南波多町大野岳、松浦町藤の川内、黒川町畑川内、波多津町畑津、大川町宿などたくさんのさいの神が私たちの心の中にある里の神として信仰されています。

〈市内桜の名所〉 波多津の高尾山・伊万里の城山・東山代の脇野の明星桜
国見台グラウンド西側・大坪の祇園公園などが有名です。



◀ 将来は新体操のエースか？



昭59.3. (B)
 第8回報知の検
 ・9時開会式 陸上競技場
 ・オリエンテリング [国記台周辺]
 ・ジョギング [トムランニングコース]
 ・ハイキング [岸五]
 ・民謡 [武道館]
 ・ゲートボール [陸上競技場]
 ・リズムダンス [待五館]

▲ぼくらの力で まちを緑に

春・体力・健康



▶ これがうわさのゲートボールマスク



家族そろって体力づくりにと
 市民1,300人が参加。県の緑化
 推進から贈られた約 900本の
 記念植樹のあと、それぞれ好
 きなスポーツに挑戦して体を
 鍛えました。(3/4)

▲まだまだ若い、こんなに曲がるぞ

▼市障害(児)者文化祭・作品展 (3/23~27)
玉屋の会場には565点の力作が展示。文化祭では障害をもつ方の体験発表や記念講演がありました。

▶ 町内一周20キロ歩こう会 (3/4)
大坪町では幼稚園児からお年寄りまで約四百人が参加して、学校分離を前に町内を一周しました。





1日女性消防士ハッスル

春の火災予防運動期間中の3月7日、市防火協会と消防署は、女性の一日消防体験を行いました。

職場や家庭で火を扱う機会が多い女性を対象に、市内のデパート、工場、飲食店などに働く20～40代の女性17人が参加しました。

消防署の機材室では発煙筒の煙の充満する中での対煙体験で防煙マスクを付けずに入ったときは「殺される」と悲鳴をあげる人もいて煙の恐しさを身を持って体験、それから消防車からの放水ホースを握って女性消防士の面目躍如。午後からは、厚

生年金休センターの防火施設見学や消火器の取扱い、油火災の消火方法などを勉強しました。

一日女性消防士の感想は、

「あの煙、本当に苦しかったけどいい体験でした」

「おかけでいざという時も落ちついてできそう、初期消火に少し自信ができました」

「職場や家庭に帰って、も一度点検し、安全を確認します」

「消防隊員さんがかっこよかった。たよりにしています」などなど。この貴重な体験を生かして職場や家庭での防火に努めてください。

豊かな心を育てよう No. 3

「やっぱりわが家が一番」

子どもにとって最初の教育者は両親で、家庭は基本的教育の場です。少年非行の原因は「家庭環境やしつけ」が最も多いといわれますが、親子関係がうまくいかない家庭は問題児を生みやすいようです。

◎「教えたい父と母とにバカみたい一身同体けなし合うとは」(中3女) 夫婦の不和は子ども心を傷つけ、親への不信から非行に一直線となります。

◎「地獄だな心通じぬ人たちがいやでも同じ家に住むとは」(中3女) 家庭は安らぎの場、お互いの思いやりや心くばりで「やっぱりわが家が一番」といえる家庭をつくりましょう。

◎「親いてもいないも同然夜まではそこに集まりタバコ、酒アレ」(中2男)

「白金も黄金も玉もなにせんに勝れる宝子にしかめやも」億良子宝を社会の宝に育てる責任が両親にはあります。それにはまず温かい家庭をつくりましょう。

お知らせ

生きがいと創造の作品展

市老人センターの生きがいと創造の家で作られた陶芸、手芸園芸などの作品展を開きます。

▲とき 4月19・20日 8:30～

▲ところ 市役所市民ロビー

※展示即売やつぎ木の指導もありますのでご来観ください。

お知らせ

ぼけ老人電話相談

ぼけ老人を抱える家族の会佐賀支部では、家族の方の悩みや相談に応じるため、電話による相談所を開設しました。

○電話相談日 第2・第4土曜日 午後1時～3時まで

○電話番号 0952(29)1933

党祖まつりへ大集合

830余年の歴史の地、松浦源氏創成期遺跡山ん寺で第12回党祖まつりが行われます。

▲日時 4月29日(日) 10:30～
雨天のときは5月3日

▲場所 東山代町川内野山ん寺

▲行事 弓道、大念仏、少年相撲
浮立、史跡案内ほか

◎三世代交流全日本ゲートボール大会 4月8日…10時半 (国見台陸上競技場)

家族そろって

市民交通傷害保険

明日はわが身の交通事故、58年中市内での発生件数は262件9人が死亡、340人が負傷しています。

年間480円の掛金で大きな補償がつく市民交通傷害保険では3月までに54件547万円の補償がされています。市民みんなで助けあうこの保険に家族そろって加入しましょう。

▲保険期間(期間内転出も有効)

5月1日から60年4月30日

▲保険料(1人2口まで)

4,5月加入は1口480円です。

▲保険金

・死亡の場合……………100万円

- ・後遺障害を残したとき100万円
- ・治療期間に応じ5,000円から12万円までの保障

▲申込み方法

市民課窓口、各出張所、農協を除く市税取扱い金融機関窓口(1,2級身障者、療育手帳A所有の方は、保険料は半額です。)
※お問い合わせは、市民課窓口係(☎③2111 内線289番)へ。



特設人権相談

人権、相続、不動産などの問題について相談に応じます。

▲日時 4月17日(火)10時～15時

▲場所 市役所市民相談室

▲担当 多久島勝次氏

陸上選手権参加受付中

市制30周年第20回記念国見台陸上競技選手権大会の参加者を受付けています。

▲日時 5月3日 8:45開会

▲場所 国見台陸上競技場

▲参加要領

- ・参加者は日本陸連登録者のみ
- ・登録料700円・参加料500円
- ▲申込先 (☎③2111 内線464) 市教育委員会体育保健課あて

伊万里の空をこいのぼりでいっぱい

5月6日からの児童福祉週間を前に4月25日から5月11日まで鯉のぼりを掲げる運動を進めています。今年は市制30周年にも当り、ご家庭に眠る鯉のぼりも伊万里の空いっぱい泳がせましょう。



♥ 万一に備えて ♥

保険で安心明るくスポーツ

いよいよスポーツシーズン。そこで万一の事故に備えて、「スポーツ安全協会傷害保険」に団体加入をおすすめします。

▲保険料(年額1人当り)

○スポーツ活動

- ・中学校以下の児童・幼児 320円
- ・高校以上と一般 1,000円

○文化・奉仕活動

- ・中学校以下の児童・幼児 320円
- ・高校以上と一般 380円

▲加入資格 10名以上の団体

※加入申込書は、市教育委員会体育保健課(☎③2111 内線464)へ直接申込みください。

☎伊万里郵便局

オンラインサービス

3月に全国の郵便局を結ぶオンライン網が完成しました。便利な郵便貯金のオンラインサービスをご利用ください。

○キャッシュサービス

窓口に通帳や印かんをお持ちにならなくても、機械で手軽に払いもどしや預け入れができます。取扱時間も平日は午後6時、土曜日は午後2時までです。

○自動払込

NHKの受信料や電話料金などを通常貯金から自動にお支払いたします。このほか恩給、年金も自動払込で受け取れます。



色えんぴつ

波多津の松下さんから手紙をいただきました。4年前中卒後東京で大工見習いをしている息子さんが、正月には部屋を仕上げたり、通信教育で卒業生代表になったり、4月から建築学校に通わせてもらうことになったそうです。その息子さんが毎月広報を楽しみにしているそうです。

遠くふるさとを離れ、がんばっているみなさんに負けないようこれからも楽しい広報をお届けします。お便りください。



長い間ごろうさま

下分・日南郷分校が閉校

東山代町の山の分校、下分と日南郷（ひなたごう）分校で、3月26日閉校式がありました。

下分分校は、96年前分教場として、日南郷は33年前に開校した長い歴史があるんですよ。

両校のお友だちはもう以前から本校の滝野小学校に通っていますが、閉校式では、思い出多い分校でお別れのことばをのべました。

お別れのことば

滝野小5年 横田あゆみ
分校での生活は、冬はせんざい会をしたり、雪がふればそり



▲明治に開校した下分分校



お父さんの真瑩さん（永尾）

長

で遊びました。春はいちごをジャムにして食べ、夏はからつみでボートに乗り、つつみじゅうをこぎ回りました。秋はうべをとって食べました。

先生もやさしく、たんじょう会などとっても楽しく、気持ちのいい毎日でした。

その分校もあと少しで公民館になると聞いています。私たちも去年の4月から、バスで本校に通うようになりました。本校では分校とちがい、クリスマス集会やたなばた会できんちょうしてふるえたり、ひやあせの毎日です。

朝6時51分のバスで早起きをし、あくびをしながらかよいます。今では本校の生活になれ、みんなともなかよしになれました。でもやっぱり分校はなつかしい……。がらんとした分校は、さびしそうにしています。



▲日南郷分校での閉校式

もう何か月も入ったことがない分校に入ってみると、一つ一つの思い出がいっぱい、いまにもふき出しそうです。なにかも古く見えほこりをかぶり、あの時の学校のにぎやかさは、どこに消えてしまったのか、ふしぎな気がしました。テレビ室や準備室、みんなみんな、なくなってしまいさびしい気がします。

もうこの分校では、だれ一人学ぶことはないでしょう。

でも分校が公民館になってもわたしたちの胸の中には、楽しかった分校での日々がのこっています。

下分分校では、滝野中3年の福田哲彌君がお別れのことばをのべました。また大坪小学校は新学期から学校分離で立花小学校に分かれます。長い間したしんだ学校に別れても、新しい友だち、新しい環境の中でのびのびと元気に育ってくださいね。

力持ちのお父さん

東黒川小4年 岩野輝彦くん

「ぼくのお父さんは、水道関係の仕事をしています。社長だからえらいなあと思います。

お父さんはなんといったっておなかが大きく、力持ちです。ぼくはお父さんが、重い物を持つときの顔が、とてもきいています。あせがじわじわと流れ

出し、真けんそのものです。

お父さんが大きいのは、毎日よく働いたり、茶わん大もり3ばいも食べるからだと思います。お父さんは、とってもやさしいところもあります。

「ぼくもお父さんのように、力持ちになりたいです。」